



「地域のおじさん、おばさん」になってください。

「地域のおじさん、おばさん運動」は、地域の大人が、子ども達を温かく見守り、支援する運動です。「地域の子どもは、地域で守り育てる」そんな機運を盛り上げ、地域の連帯感と教育力を高めることで、次代の担い手である子ども達がいきいきと、ゆっくと生活できる家庭と地域社会をつくりましょう。

顔の見える関係づくりを

地域に住む人の顔や名前、知っていますか？

まず身近な人同士が「おはよう」「こんにちは」のあいさつをかわしあい、それを地域に広げていくことをおすすめします。

地域の子ども達とも顔の見える、名前を呼びあえる関係を築いていくように努めましょう。



社会に出る準備学習を

子どもの「群れ遊び」は、健やかな心や体を育む上で欠かせない体験であり、また無意識のうちに社会に出る準備学習にもなります。

子ども達が活動を共にする機会を増やしてあげましょう。



心の居場所を

子どもには、困ったとき、苦しいときの心の居場所が必要です。

大人はゆっくと子どもと生活を共にし、子ども達のあるがままを受けとめる気軽な相談相手、理解者、心のより所になりたいものです。



安心して住める街に

子ども達にとって危険な場所、有害な環境が地域にありますか？

子ども達を事故や犯罪から守るため、地域の環境を再点検し、みんなが安心して住める街づくりを進めましょう。

